

杜の園芸 矢野智徳さん直伝!!

大地の再生講座 結の杜づくり

～長野県伊那市 荒地再生～

《続編》

参加者募集中!!

昨年8月に大好評をいただいた、矢野さんの講演会とYoshieライブのコラボ企画の続編。今年も伊那での「結の杜づくり」のご縁をいただき、地域の皆様のご協力のもと実現することになりました。大地が危機に瀕している今、本当の山・風・水を取り戻すために学んでおきたいことがあります。このワークショップの経験をもとに、皆さんの地域やご自宅の庭、周辺環境を整えていくことができます。この機会に大地のお医者さんである矢野智徳氏のフィールドワークと一緒に参加しませんか♪

1日目 4月27日(木)

9:00 集合・受付
9:30 講座スタート(座学・実作業)
12:00 お昼 ※お弁当持参※
13:00 実作業
15:00 30分休憩
15:30 午後の講座スタート
17:00 作業終了予定
矢野さんのお話し
& Yoshie ミニライブ
18:30 解散予定

2日目 4月28日(金)

9:00 集合・受付
9:30 講座スタート(座学・実作業)
12:00 お昼 (&Yoshie ミニライブ)
※お弁当持参※
13:00 実作業
15:00 30分休憩
15:30 午後の講座スタート
17:00 作業終了予定
矢野さんのお話し
18:30 解散予定

参加費： 各日 6,000円 ※定員50名…満員になり次第締め切ります。

申込方法： 下記要綱を明記のうえメール、または電話にてお申し込みください。

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 住所
- ③ TEL
- ④ e-mail
- ⑤ 参加日(27日参加・28日参加・両日参加)

- ※ 流れを体感できる二日続きのご参加がおすすめです。
- ※ 申し込み後お早めに振り込みをお願いします。振り込みをもって予約確定となります。
- ※ 25日以降のキャンセルは1000円(振込手数料含む)を差引いた額を返金いたします。
- ※ 携帯メールの方は下記アドレスからの返信を受け取れるように設定してください。

振込先： ゆうちょ銀行 店名：一一八 店番：118 普通口座：3503152
ゆうちょ銀行同士 記号：11140 番号：35031521

申込先： メール：1rootsyoshie@gmail.com 電話：070-5644-4672(うめばら)

集合場所： 伊那市西箕輪中条公民館(伊那市西箕輪5146-1) 駐車場あり・相乗り大歓迎!

【服装】作業着(長袖・長ズボン)、作業手袋、長靴、帽子、タオル、雨具(カッパ上下)、防寒着
【持ち物】移植ゴテ、ノコ鎌、剪定バサミ、手ノコ、剣スコ、みつぐわ、つるはしなどの道具
(お持ちでない場合は、お貸しいたします。)

主催： One Roots / 協力： 伊那市西箕輪中条公民館

～「大地の再生講座 結の杜づくり」に向けて～

日本の各地で、傷んできた大地の再生講座をひらかせてもらうようになり、大地の再生は、関わる四者の結い作業（協働作業）によって成り立ってゆくものだと改めて思うようになりました。

- 一. 杜の園芸
- 二. 講座の参加者
- 三. 講座で関わる地域（人社会）
- 四. 講座で関わる自然（生き物社会）

杜の園芸と参加者の方だけのギブ&テイクでは終わらない。その学びと改善の余波は、直接流域におよび、その場とその周囲に影響し合う責任を問われてゆくことになるでしょう。

“結の杜づくり”
それは、まるで おまつりのおみこし担ぎのよう。

-- 誰かがつかれたら誰かが入れ替わり、力のある人・ない人それぞれに力の流れをつむいでおみこしは進んでゆく。

命の作業は、あわてず、あせらず... ゆっくり急げ。

人だけが楽しむのではなく、みなが力を出し合う、ささやかな結い作業によって命はつながってゆく。 --

それは、小さな動きから大きな動きまでが連鎖してゆく自然の生態系の動き・流れそのものに重なります。

そもそも「杜」の語源とは、

-- 人が森の神に誓って
「この場を、傷めず、穢さず、大事に使わせてください」
と祈りを捧げて、ひも（紐）張って困った場、を意味する和語 --
と、ある本に記されていました。

この大地の再生講座（学び）が願いや想いだけにとどまらず、具体的な大地の要である水脈機能（大地の空気と水の循環）を回復するための、人と自然との協働作業（結）として一步一步つむがれてゆくことを願い、今年もスタートしていきたいと思います。

杜の園芸 矢野智徳



講師： 矢野 智徳
やの ともり

1956年 福岡県北九州市生まれ、花木植物園で植物と共に育つ。東京都立大学において理学部地理学科・自然地理を専攻する。全国を放浪して各地の自然環境を見聞。

1984年 矢野園芸を始める。

1995年の阪神淡路大震災によって被害を受けた庭園の樹勢回復作業を行う中で、大量の瓦礫がゴミにされるのを見て、環境改善施工の新たな手法に取り組む。

1999年、元日本地理学会会長中村和郎教授をはじめ理解者と共に、環境 NPO 杜の会を設立。現代土木建築工法の裏に潜む環境問題にメスを入れ、その改善予防を提案。在住する山梨県を中心に、足元の住環境から奥山の自然環境の改善までを、作業を通して学ぶ「風土の再生」講座を開設中。

共著に「家業（エコロジー）スタイルの時代—自分らしく働きたい人に」（1998年）がある。

杜の園芸
山梨県上野原市大倉 215

大地の再生 全国「結の杜」づくり
<https://www.facebook.com/daichisaisei/>